

イノベーション創出環境を強化するための産官学における地域連携体制強化

「地域中核大学イノベーション創出環境強化事業」の地域連携コーディネーターとして、加賀市での産官学連携による2つの研究プロジェクト推進と加賀市における地域ネットワークの構築などの基盤作りに取り組んだ。

取り組み内容

Step 1 合意形成 産官学の関係者の座談会を開催し、ウェルネスとアクセシブルの両ツーリズムの推進に向け目標を共有した。

Step 2 交流促進 大学生も参加するイノベーション促進イベントを開催して交流を深めるとともに、地域の課題への理解を深めた。

Step 3 施策実施 ① 快適に旅行を楽しめる環境づくりとデータ収集に向け、加賀市内2カ所に翻訳ディスプレイを設置した。

Step 4 施策実施 ② 温泉や伝統文化などの体験と健康増進効果の関係を科学的に検証するための予備調査を実施した。

受入企業

国立大学法人 金沢大学 融合研究域 融合科学系 教授 堤 敦朗 さん

4学域20学類を有する国立の総合大学。2024年度には内閣府の「地域中核大学イノベーション創出環境強化事業」に採択され、観光科学を核とした文理医融合研究によって、新たな観光価値の創出を加速させるとともに、加賀・能登をフィールドに自治体や経済界と連携しながら、社会実装によるイノベーションの実現に取り組んでいる。

研究員

入山 知香 さん

石川県加賀市出身。東京女子大学を卒業し、人材育成と就活支援のスクールの営業に従事。リクルートで不動産サイトSUUMOの内勤営業に携わった後、大学時代の友人が経営するベンチャー企業に入社し、美容専門人材紹介サービスのエージェント業務や顧客対応を手がけた。2020年4月、コロナ禍を契機としてUターンした。

共創型企業・人材展開プログラム 事例

CASE:

産官学連携による プロジェクト推進と ネットワーク構築



取り組みの成果
・
今後の取り組み

- ・金沢大学や山代温泉の旅館関係者、加賀市職員らによる座談会、市、大学、市内の企業関係者が地域課題の解決に向けて意見を交わす交流イベントを開催し、プロジェクト推進の土台を作った。
- ・ウェルネスツーリズムの進展に向け、温泉旅館と連携し、旅館での滞在が心身に与える好影響を科学的に解明するための予備調査を実施。次年度からの本調査に向け、課題を明確にした。
- ・アクセシブルツーリズムの進展に向け、市内2カ所に翻訳ディスプレイを設置。今後、会話データを分析し、地域の課題解決に役立てていく。

企業の評価・今後の関わり方

参加理由

- ・「地域中核大学イノベーション創出環境強化事業」の推進に向け、研究者の考えを地域や自治体に分かりやすく伝えると同時に、地域や自治体と大学を結び付けるコーディネート力、プロジェクトの管理運営能力を兼ね備えた人材の確保を目指して参画しました。

評価（成果・社内変化など）

- ・加賀市との連携事業推進に向け、入山さんはコーディネーターの役割を十分に果たしてくれました。大学側では思いつかないような提案をしてくれたり、自ら積極的に行動してくれたりして、半年間でしっかりと活動の基盤を作ってくれました。入山さんの働きぶりは予想以上で、大変満足しています。
- ・ウェルネスツーリズムプロジェクトでは、温泉旅館側の積極的な参画姿勢が大きな推進力となりました。本プロジェクトは旅館側にとって健康増進のエビデンスが得られるほか、独自性の高いプログラム開発に大いに寄与するものであり、互恵的な関係を構築できたことは大きな成果だと考えています。

今後の関わり方

- ・2025年度に最終年度を迎える「地域中核大学イノベーション創出環境強化事業」において、加賀市では観光活性化を通じた経済効果の創出という目標に向け、本プログラムの成果を土台に、引き続き本学の知見を最大限に生かして取り組んでいきます。

研究員の評価・今後の展望

参加理由

- ・東京から石川に戻り、地元で長期的なキャリア形成を考えていたタイミングで本プログラムに出会いました。働きながら学ぶというコンセプトに魅力を感じ、自身を磨き、さらなるキャリアアップにつなげたいとの思いからエントリーしました。

評価（取り組み・生活）

- ・当初はどこから手をつければよいか迷いもありましたが、加賀市の積極的な協力を得られたことに加え、大学関係者や産官学連携の経験者からアドバイスのおかげで、プロジェクトの推進体制を構築することができました。持続的な取り組みに向け、自走できる体制を築けたことも大きな成果だと思います。
- ・業務に従事しつつ、新しい知識を取り入れるのは、とても新鮮な経験でした。これまでは、社会経験を通じて経済やビジネスを学んできましたが、本プログラムで体系的に経営学や先端の研究内容を学ぶ機会を得られました。また、他の研究員は経験豊富なベテランばかりで、意見交換を通して吸収できることがたくさんありました。

今後の展望

- ・出産を控えているので、一時的に活動を休止するものの、育児の状況などを考慮しつつ、仕事に復帰できればと考えています。私にとって加賀市は故郷ですから、今後も地域の活性化に貢献するため、何らかのかたちで関わっていきたいと思っています。